



# Try! up!

Petit  
Renewal

『Try!up!』は20号を機にプチリニューアル。より皆さんと「つながる」紙面を目指します!

Vol. 22 [2016年10月20日発行]

## 各地で学習支援を開催しています



本校では、学生の皆さんが学習の内容と方法を理解し、円滑な学習ができるよう支援しています。場所は本校のみに限らず、地方に在住する学生が活用できるよう各地に教員が出向いています。今年度は東北6県に加えて東京(東北福祉大学東京サテライト)でも開催いたしました。

今回は9月に開催した学習支援についてご紹介します。

9月2日、本校での学習支援は青砥先生が担当しました。参加者は7名で、紙上事例演習の進め方や、学習方法に関する相談でした。個別相談の時間も設け、青砥先生が学生一人ひとりのニーズに応えました。

9月11日は青森市で開催し、月原先生が担当しました。参加者は9名で、1年生はレポート課題の取り組み方や紙上事例演習に関すること、2年生も紙上事例演習に関する相談がほとんどでした。参加者でのグループ学習によって理解が深まりました。

9月25日は東京で開催、中里先生が担当しました。参加者は5名で、1年生は紙上事例演習と病院見学実習に関すること、2年生は国家試験対策についての相談でした。また、先輩から後輩へアドバイスをする場面も見られました。

内容をみると、1・2年生ともに学習の進度に合わせた相談となっています。その地域を受け持つ教員が担当していますので、学生も親近感をもち参加しているようです。本校では他に、「レポート課題学習会」や「紙上事例演習学習会」も開催しています。自分の目標や課題の解決に向けて、是非この機会を活用してください。

## 面接授業 初の東京開催!

～10月7日 東北福祉大学東京サテライトでの授業を実施～

開校9年目となる今年、関東など遠方に在住する学生の通学への利便性を考え、遠隔地での授業を計画しました。その初回は、基礎看護学実習としての面接授業でした。対象は1年生であり、この日は東京都、神奈川県、栃木県、新潟県に在住する11名の学生が出席し授業を受けました。

東北福祉大学東京サテライトは新宿区四ツ谷駅から徒歩3分の場所にあり、8階建てのビルに入っています。4階に事務室、7階に教室があり、教室は約80名が収容できる広さで真白い壁に窓が南北にあります。駅から続く道路に面した賑やかな界隈にありながらも、騒音の入らない授業に集中できる落ち着いた環境でした。

この日は基礎看護学担当の小野寺先生が出張し、グループワーク、紙上事例演習の解説や面接授業試験を行いました。グループワークでは、看護援助の根拠や個性をテーマに臨地実習での学びをもとに話し合われました。近隣の仲間たちとの交流を通してさらに親睦を深めながら和やかに進められました。

受講した学生からは「毎年ここでしてほしい」「時間や交通費が節約できました」などの感想をいただきました。次回11月には、青森県、秋田県、岩手県在住の学生を対象に母性看護学の面接授業を岩手県盛岡市で実施いたします。

仙台駅東口キャンパスまでの通学にかかる負担を軽減するため、次年度も学生の皆さんの声に応えていきます。



## 老年看護学

「高齢者の健康と生活を  
支える看護を学ぶ」

白井 富久子 先生



2015年、わが国の平均寿命は男性80.79歳・女性87.05歳、高齢化率は26.7%となり、2060年には高齢化率は39.9%に達すると予測されています。医療・福祉の場において高齢者は身近な存在となりました。私たち看護師には、高齢者の尊厳を守り、心身の安寧を図りながら、一人ひとりの高齢者がその人らしい生活ができるよう支援することが求められています。

そこで老年看護学では、「老い」を理解し、加齢による生命や生活への影響と健康障害をもたらす心身への影響を理解することが必要になります。さまざまな心身の健康課題をかかえる高齢者の特徴をふまえながら、疾病の回復への援助、筋力低下による二次障害や合併症の予防、早期離床により廃用症候群を予防していきます。看護として大切なことは、個人の生活や人生の質を考え、自立を支援することです。日常生活動作では自分でできるところを見守り、できないところを援助します。基本的な日常生活動作が可能な限り自立できたならば、その喜びと自信は生きる力に変わることでしょう。

今後のさらなる超高齢化社会に向かって、老年看護学を考えていくことは重要な意義があります。高齢者一人ひとりの健康と生活を支える看護と一緒に学んでいきましょう。

## 精神看護学

「こころのバリアフリーの視点で、  
こころの健康を支える看護を」

村島 睦 先生



精神看護学は精神に障害がある人だけを看護の対象とするのではなく、精神の健康保持、増進、疾病予防を含めて考え「こころ」を持ったすべての人を対象とします。そのため、自分自身のこころの健康をも点検し、看護の道具としての自分自身を知るための時間も大切にしています。

精神科医療保健福祉は大きく変化を遂げています。従来は「病気の前の状態に戻そう」「病気を治そう」という思いが援助者にも当事者にも強くありました。近年「リカバリー志向」という考え方が浸透し、その人の障害に焦点を当てるのではなく、ストレングス(強み)、レジリエンス(回復力・弾力性)に注目し、症状の有無に関係なくその人らしい生活ができることを中心に考える方向となっています。看護をする上で、疾患や治療に対する知識はもちろん大切です。しかし、専門的な知識を学ぶだけでなく、援助する対象をひとりの人として尊重し、その人らしさを可能な限り引き出す関わりができる力を養いましょう。また、看護を展開していくうえで人との関係性を作る事は非常に大切です。精神看護学では信頼関係を基盤に置いた関係性作りについても学びます。

最後に、難しいと思われがちな精神看護学ですが、歴史や映画、小説などとも関連させ学べるよう工夫しています。是非、興味を持って「精神看護学」と一緒に学んでいきましょう。

## 学生通信

### 小さな努力を積み重ねて

國分恵都子 さん (宮城県・30代・病院勤務)



母親が倒れた事がきっかけで看護の世界に入ること20年…。勤務先の病院ではベテランと呼ばれるようになり、立場的にも知識的にも准看護師のままではいられないと感じるようになってきました。

そこで、看護師を目指すべく同僚も卒業した本校に問い合わせたところ、平成30年から入学要件が実務経験10年から7年に変わり、通学日数が10日も増える事を知ったのです。子どもも手がかからなくなってきたこともあり、変更前の今がステップアップのタイミングであると思い、今春本校に入学しました。

仕事や家事をしながらの学習は本当に大変の一言です。朝早く起きて1時間勉強してから出勤したり、少しでも空いた時間があればテキストを広げるなど、意識して学習時間を確保するようにしています。この小さな努力がきっと実を結ぶと信じ欠かさず学び続ける毎日。間違いなく今が、私の人生史上最大に勉強している時だと感じています。

そんな私の姿を見て、子どもたちが積極的に家事を手伝ってくれるなど、少しでも勉強に専念できるようにと背中を押してくれます。こうした家族からの応援が、頑張りの原動力になっている気がします。

入学して半年が経ちますが、自分のこれまでの経験に本校での学びを重ねる事で、新たに見えてくるものや気づきが生まれてきました。患者さん一人ひとりの小さな変化に気がつき支えられる看護師を目指し、学びを深め自分自身の視野を広げていきたいと思っています。

国家試験対策

虎の巻

其の二十三

模試で確認しながら  
実力をアップして  
いきましょう

国家試験対策担当  
倉林 恵子 先生

2年生の皆さん、第106回看護師国家試験まであと4ヶ月です。

病院等見学実習が終了してホッとしましたね。さあ、これからは国家試験対策に向かいましょう。臨地実習では、多くの学びを得たことでしょう。基礎的な知識の確認ができ、看護援助や実施方法の判断および根拠について学習ができたことと思います。現場に行き、実践で求められることを学習できたことで、知識が確実に身につけていきます。

さて、第1回看護師国家試験模擬試験の結果がお手元に届いたところですね。全国の多くの看護学生が受験をした模擬試験です。結果は、その中での現在の自分の実力です。「個人成績表」に書いてある評価の見方や設問別成績の見方を参考にし、▲・△・★・☆のところは、とりわけ注意して振り返りをしましょう。必修問題は、8割以上得点できるようにしましょう。不明なことはきちんと調べたり、面接授業などで来校したときに質問などとして解決しましょう。

今回の皆さんの受験率は、81%でした。模擬試験の結果は唯一の目安です。受験しないと目安がわかりませんので、第2回目・第3回目と必ず受験して合格圏に突入して、国家試験本番に臨めるようにしましょう。

国家試験までの一日一日が貴重な時間です。模擬試験や対策講座等、国家試験対策スケジュールに沿って着実に実力を積み重ねていきましょう。

# 私たちがバックアップします！ 看護の現場から

From the Spot

社会福祉法人 南相馬福祉会

～ 第10回 特別養護老人ホーム 万葉園 ～

この春、初めて職員一名が本校に入学した、特別養護老人ホーム万葉園。

「介護施設」という

入居者の日常に関わる忙しい業務の中で、どのような視点や手法で

職員の「学習」をバックアップしているのか、

どのような思いで職員を送り出したのか、

木村昌子主任看護職員にお話を伺った。



木村 昌子  
主任看護職員

## 東北福祉看護学校へ通う職員への思いとは。

施設勤務であろうが、病院勤務であろうが、准看護師の人が自分のスキルアップのため看護師の資格取得を目指すことは、ごく自然な流れだと感じています。特に、私自身も准看護師から看護師へと進んだ経緯があるので、その思いはとてもよく理解できます。

准看護師と看護師では、その資格の違いでできることに差があることはもちろんですが、知識やアセスメントの力そのものに大きな格差があることも事実です。学びを通して、自分で判断しアセスメントできる看護師へと成長して行ってほしいですね。

## 職員の学びは職場に

### どのような影響を与えていますか。

学校に通うようになって、彼女自身の変化を感じることがあります。目標を持ったことで、とてもいきいきとして仕事や生活に張りが出てきたようです。

私たちも精神面や休みの調整などできる範囲でのバックアップは惜しみません。他職種のスタッフも陰ながら応援していて、施設全体で見守っている雰囲気がありますね。意欲のある人を応援することが、施設自体の底上げにもつながっていくのだと思います。そして、その学びを日常の現場にフィードバックして行ってほしいですね。

また、家族をはじめとする周りへの感謝の気持ちを忘れず、後進の人が現れた時にはその人へこの協力を恩返ししてほしいと思います。他ならぬ私自身が、以前多くの人に応援されたその恩を、今学校に通う彼女へ返している最中なのです。そうやって「思い」が受け継がれていけば、新しいチャレンジをする人も増えていくのかもしれない。

## 看護師を目指す職員に施設として期待することは。

施設での業務は、ときに単調になりがちな毎日です。でも、その中で、自分が「何をすべきか」「何のためにこの処置を行っているのか」「必要な看護や介護なのか」…など、具体的に考えられる力を身につけてほしいと思っています。そして、ぜひ国家試験に合格して「看護師の視点」でこの施設に関わって行ってほしいと願っています。

## 社会福祉法人 南相馬福祉会 特別養護老人ホーム 万葉園

福島県南相馬市鹿島区西町3-3



社会福祉法人 南相馬福祉会は、将来にわたる社会福祉事業を広域的に、安全かつ確実に、効果的に運営する事を目的に、1市2町をもって平成9年に設立。

特別養護老人ホーム万葉園は、平成14年12月に整備され、長期入所80名を定員とする。利用者が快適に暮らせるよう、思いやりや気配りを軸とした対応で、高齢者の「安心」「信頼」「やすらぎ」のある地域に根差した施設運営を目指す。

## お互いに 悔いの残らない関わりを

渡部ひとみさん (40代)



以前勤めていた職場では、目の前の仕事に追われ、こなすことに精一杯で機械のように人と接する毎日でした。そのような中で「もっと人と人としての関わりを持ちたい」という想いが強くなり、施設での勤務を選択しました。

とはいっても、初めは看護職として勤める自信がなく、介護職員として施設勤務をスタートしました。その後、看護職員へと業務が変わったのですが、准看護師として働き続ける中で、何か頭の中に「もやもやしたもの」を感じていました。

それは、目の前にいる人が「こうしてほしいのかな」「きっとこうしたら楽になるだろうな」「今こういう状態なのだろうな」と感じたことを、医師や同僚の看護師、介護職員へ伝える適切な言葉が見つからない事から生まれるものでした。

その人のために私に何ができるだろうと考えるたび、「表面的なことばかりでなく、もっとしっかりした知識と理論を身につけて、このもやもやを解消したい」と思うのですが、なかなかその一歩を踏み出せずにいました。そんな時、職場の皆さんが「勉強したいなら行っておいで」と背中を押してくれたのです。ここで働いていなかったら看護師を目指していなかったと思います。

いざ、飛び込んでみるとやはり大変なことも多いのですが、新しい知識を身につけることは楽しくもあります。現在は、実習の真っ最中です。実際に患者様やご家族とのやり取りを見学した時には、看護過程の展開の一場面として見る事ができ、とても印象に残る学びとなりました。また、少しずつではありますが、知識も深まっているのを実感しています。

これからさらに知識を積み重ねて自信をつけるとともに、一人の人間として一人ひとりの最後の時間までしっかりと向き合い、想いをくみ取ることのできる看護師になりたいと思います。

## 学校からの お知らせ掲示板

### ●「レポート課題学習会」の案内

後期の通信授業(レポート課題)についての学習会を開催します。

任意参加ですが、各看護方法の理解と、後期単位認定試験対策としてもこの機会を活用して学習することをお勧めします。

開催場所：仙台駅東口キャンパス

開催日程：

#### ● 1日目

1回目:12月17日(土) 2回目:12月21日(水)	
10:00~12:00	成人看護方法
13:00~15:00	老年看護方法
15:00~17:00	小児看護方法

#### ● 2日目

1回目:12月18日(日) 2回目:12月22日(木)	
9:00~11:00	母性看護方法
11:00~14:00 (休憩含む)	在宅看護方法
14:00~16:00	看護管理 災害看護

\*参加する科目のレポート課題と関連するテキストを持参してください。

\*2日間で7科目のレポートについて学習します。

\*1回目と2回目の学習内容は同じです。

### ● オープンキャンパスのお知らせ

本校では、「学び」を体験し、自分が目指す看護師像を見つめなおす機会としてオープンキャンパスを開催します。

開催場所：仙台駅東口キャンパス

開催日程：11月13日(日) / 11月11日(水)

参加無料  
参加特典あり

実施内容



#### A 体験授業

「フィジカルアセスメント」

#### B セミナー & ワーク

- ① 私のキャリアデザイン
- ② 学生になった私の1日

AとBの両方を体験することで、「学び」をより身近に感じ、目指す看護師像を明確にします

\*この他、学校説明会、校舎見学、個別相談も開催いたします。

\*詳細は、本校Webサイトをご覧ください。

## スケジュール

### 1年生【学籍番号が“16”で始まる学生】

#### 教育課程

##### ①「精神看護学」見学実習前面接授業

場 所：1日目 仙台駅東口キャンパス

1回目:11月5日(土)

2回目:11月7日(月)

3回目:11月9日(水)

##### ②実習オリエンテーション

場 所：仙台駅東口キャンパス

日 時：11月6日(日)10:00~17:00

\*「実習要項」を必ず持参してください。

##### ③病院等見学実習開始(精神看護学実習)

期 間：平成28年11月21日(月)~12月22日(木)

### 2年生【学籍番号が“16以外”で始まる学生】

#### 教育課程

##### ①見学実習後面接授業

場 所：仙台駅東口キャンパス

\*9月・10月分は終了しました。

内 容	日 程	内 容	日 程
成人看護学 (F日程)	11月18日(金) 11月19日(土)	母性看護学 (F日程)	11月25日(金) 11月26日(土)
老年看護学 (E日程)	11月20日(日) 11月21日(月)	在宅看護論 (E日程)	11月27日(日) 11月28日(月)
小児看護学 (D日程)	11月22日(火) 11月23日(水)	看護の統合と実践 (D日程)	11月29日(火) 11月30日(水)

場 所：盛岡/いわて県民情報交流センター アイーナ

内 容	日 程
母性看護学	11月10日(木) 11月11日(金)

\*両日とも9:30開始です。

#### 国家試験対策

##### ①国家試験対策講座

場 所：仙台駅東口キャンパス

日 程	時 間 / 内 容	
12月13日 (火)	10:00~13:50 (休憩含む) 基礎看護学	14:00~17:00 成人看護学
12月14日 (水)	9:00~11:00 老年看護学	11:10~13:50 小児看護学
		14:00~16:00 精神看護学
12月15日 (木)	9:00~11:00 母性看護学	11:10~13:50 在宅看護論
		14:00~16:00 看護の統合と実践

